

中央大学学員会プレゼンツ

# キミハルシネマ フェスティバル パルテノン多摩 小ホール

令和2年

2月23日(日)

開場 19時00分

開演 19時30分

入場料 500円(全席自由)

東京都多摩市落合 2-35

京王線・小田急線・多摩モノレール 多摩センター駅下車 徒歩5分

今を生きる君たちに贈る、  
若手映画監督の短編作品、三作品を上映！

## 上映作品

『今を憂う君も春になれば』(2019年 | 監督：四海兄弟)

『僕は大丈夫』(2020年 | 監督：小野篤史)

『アルム』(2020年 | 監督：野本梢)

●主催：中央大学学員会 / 共催：多摩白門会支部

●問い合わせ先：中央大学学員会事務局 (電話 03-6261-1615 / mail [gakuin@tamajs.chuo-u.ac.jp](mailto:gakuin@tamajs.chuo-u.ac.jp))

パルテノン多摩 小ホール

令和2年 2月23日(日)  
開場 19時00分 / 開演 19時30分

# キミハルシネマフェスティバル 上映作品

## 今を憂う君も春になれば

2019年劇場公開作品（ミス日本ドキュメンタリー『夢こそは、あなたの生きる未来』併映）  
中央大学在学のミス日本ファイナリスト本山琴美さんを追ったショートドキュメンタリー。

監督：四海兄弟

● 作品

『今を憂う君も春になれば』（2019年劇場公開）

『ぼくと、彼と、』（2019年劇場公開）

『FRIDAY』（2020年劇場公開）

## 僕は大丈夫

キミハル・シネマ・フェスティバルのために撮影した新作短編。

監督：小野篤史



● プロフィール

1982年北海道室蘭市出身。

大学卒業後、CM制作会社に入社。

退社後、数本の短編映画を脚本・監督。

2018年には劇場公開作品としてミス日本のドキュメンタリー映画を監督。

今まで描いたきた映画の主人公はだいたい大学生。

● 作品

『八浪二郎』（福岡インディペンデント映画祭 2013 優秀賞）

『ワークさん』（福岡インディペンデント映画祭 2015 40分部門最優秀賞）

『夢こそは、あなたの生きる未来』（2018年劇場公開）

『ZIDORI』（徳島国際映画祭 2019 上映）

## アルム

キミハル・シネマ・フェスティバルのために撮影した新作短編。

監督：野本梢



● プロフィール

1987年生まれ。

2012年よりニューシネマワークショップにて映像制作を学ぶ。

卒業後は短編映画を中心に自主制作をしている。

各地の自主映画祭での上映・受賞。

● 作品

『私は渦の底から』（2017年劇場公開）

『透明花火』（2020年劇場公開）

『わたしが発芽する日』

『青三十二才』